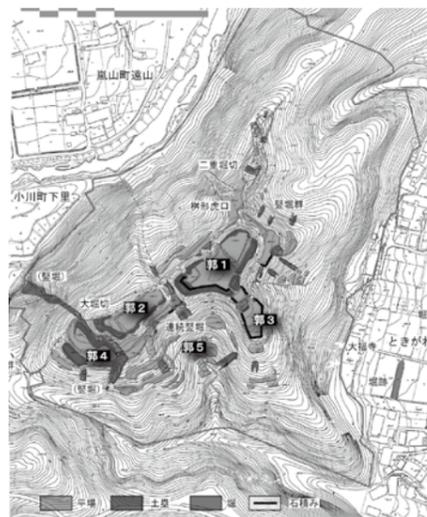




郭3の大規模な石積み



案内図 (田黒地内・小倉地区)



遺構配置図

国指定史跡

おぐらじょうあと

小倉城跡に行ってみよう！

問 生涯学習課 ☎ 65-2656

初 冬から早春は、生い茂っていた葉が落ち、蜂や蛇なども姿を消す時期で山城（城跡）を見学するには最適です。

山城見学の楽しみ方はさまざま。山城ならではの地形造成や石積みを見ることができるとともに、程よい高低差のあるウォーキングを楽しむこともできます。

また、落葉を踏む音、澄みきった空気が景色を味わうなど、冬でも森林浴のリラックス効果が期待できます。歴史体験・運動・気分転換など、ご自身にあった楽しみ方で、ぜひ小倉城跡の見学にお出かけください。

現地には説明板があり、配布ボックスにはパンフレットが置いてあります。大福寺駐車場から本郭まで登り坂を約10分、見学を含め所要時間は約1時間です。頂上（標高136m）からは東方眼下に菅谷館跡、遙か遠くには松山城跡が眺望でき、絶好のビュースポットとなっています。

小倉城跡

小倉城跡は、ときがわ町が誇る戦国時代の山城跡で、平成20年に比企城跡群の一つとして菅谷館跡・松山城跡・杉山城跡とともに国指定史跡となりました。城主は、小田原北条氏の重臣遠山氏とする説と松山城主上田氏とする一説があります。

城跡は、田黒地内の小倉地区にあり、蛇行する槻川と周囲の山々が天然の要害（地勢がけわしく敵を防ぐのに適している所）となっています。最大の特徴は、戦国時代の武蔵国では他に類を見ない大規模な石積みが見られることです。また、本郭から東には菅谷館や大蔵宿、遙か遠くには松山城、西には青山城を目視できる絶好の位置関係となっています。

比企地域に小田原北条氏が進出する前後で優れた城郭構造を今に伝える山城として評価が高いものです。

発掘調査の成果では、天文から永禄年間（1532～1570）頃に盛期を迎え、天正年間（1573～1592）後半頃に使われなくなったものと推定しています。山麓部には、城下集落が存在したようで、山麓の集落と中腹以上の城郭の二元構造があったものと予想されており、今後の調査の進展によりその解明が期待されます。

昭和レトロな温泉銭湯

玉川温泉

営業時間
平日 10:00～22:00(最終入館21:30)
土日祝日 5:00～22:00(最終入館21:30)
〒355-0342 埼玉県比企郡ときがわ町大字玉川3700
☎0493-65-4977 不定休

新型コロナウイルス感染症対策
を行いながら営業しております

在籍者数の制限

検温のご協力

37.5℃

マスクの着用

アルコール消毒

昭和レトロな温泉銭湯

玉川温泉

大人通常入館料 平日830円/土日祝880円

200円割引券

有効期限: 2021年3月31日(水)

●入館時にご提示ください ●当券1枚につき大人2名様まで利用可能
●朝割・夜割時の利用不可 ●他のクーポン・割引などの併用不可